

2022年3月期 第1四半期 決算説明会

2021年8月10日 パーソルホールディングス

本日のご説明



- 1. 2022年3月期第1四半期 決算概要
- 2. 2022年3月期 業績及び配当予想

ハイライト



Point 1

2022年3月期第1四半期 決算概要

- 売上高2,504億円(前年同期比+5.1%)営業利益131億円(同+44.1%)
- Staffing SBUの堅調な推移に加え、他のSBUもCOVID-19禍から需要が回復したことにより増収増益

Point 2

2022年3月期 業績及び配当予想

- 当第1四半期の実績が全てのSBUにおいて計画を上回って着地したこと、中でも主力の Staffing SBUにおいて大きく計画を上回って推移したことから、上期業績予想を上方修正
- 上期業績予想を上方修正したことにより、中間配当金は当初予想より5円増配の19円に修正
- 通期業績予想については、今回未定に修正し、COVID-19の影響等を見極め、第2 四半期決算発表時に開示予定
- 期末配当金は通期業績予想を未定としたことにより、同じく未定に修正

2022年3月期第1四半期 決算概要

2022年3月期第1四半期 決算概要(連結)



- 売上高は、Staffing SBUの堅調な推移と、他のSBUもCOVID-19禍から需要が回復したことにより増収
- 営業利益は、すべてのSBUで増収したことにより増益

	21/3期 Q1実績	22/3期 Q1実績	前年同期比
連結売上高	238,222	250,432	5.1%
営業利益	9,115	13,137	44.1%
営業利益率	3.8%	5.2%	1.4pt
EBITDA	13,389	17,821	33.1%
四半期純利益*	4,670	8,487	81.7%
調整後EPS(円)	30.70	47.11	53.4%

^{*} 親会社株主に帰属する四半期純利益

2022年3月期第1四半期 SBU別決算概要



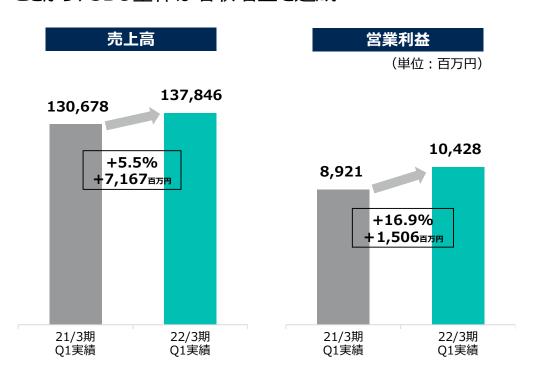
・ すべてのSBUで増収・増益(もしくは赤字幅の縮小)を達成

		売上高			営業利益	
	21/3期 Q1実績	22/3期 Q1実績	前年同期比	21/3期 Q1実績	22/3期 Q1実績	前年同期比
Staffing	130,678	137,846	5.5%	8,921	10,428	16.9%
Career	16,827	17,602	4.6%	1,505	2,063	37.1%
Professional Outsourcing	26,415	28,222	6.8%	315	1,214	285.0%
Solution	952	2,181	129.0%	△1,437	△883	-
Asia Pacific	65,980	67,306	2.0%	△116	△0	_
その他	2,364	3,314	40.2%	△455	△55	-
調整	△4,995	△6,041	_	382	371	△2.9%

SBU別決算概要 -Staffing SBU-



主力の事務派遣領域で引き続き堅調に推移したことに加え、BPO領域においても公共案件の受注等が寄与したことから、SBU全体は増収増益を達成



	21/3期 Q1	22/3期 Q1	前年同期比
売上高	130,678	137,846	5.5%
営業利益 (営業利益率)	8,921 (6.8%)	10,428 (7.6%)	16.9% (0.7pt)
EBITDA	9,914	11,370	14.7%

■四半期業績コメント

派遣

終了数は引き続き低位で推移し、稼働者数は順調に回復

• 受注数:前年同期比約1.7倍と大幅に増加

• 確定数:前年同期比約1.2倍と増加

• 終了数:前年同期比5%弱の減少で稼働は安定

終了数が引き続き前年同期比でマイナスとなった結果、 月初稼働者数は前年同期比1.7%の減少まで回復

売上増減分析(主な要因)

SBU全体では前年同期比5.5%の増収

① 派遣:3.8%の増収

稼働者数 △1.7%

• 単価 +0.4%

• 稼働時間等 +5.1%

稼働日 ±0%(前年同期と同日数)

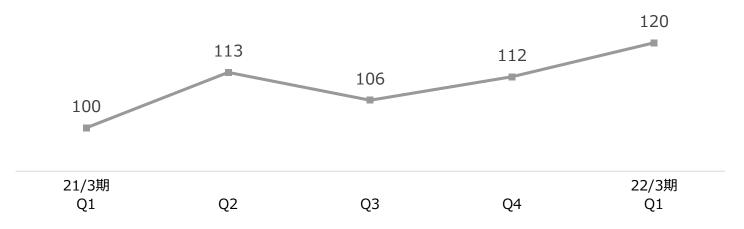
② BPO: 19.6%の増収

SBU別決算概要 -Staffing SBU:BPO領域-



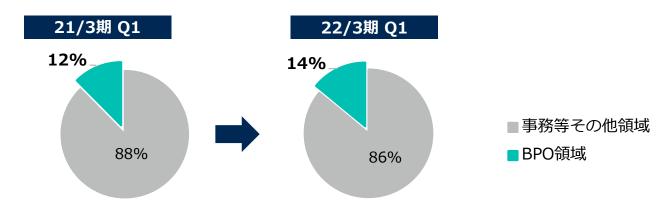
■BPO領域の売上高推移(21/3期Q1の売上高を100とした推移)

当第1四半期においては、前年同期比<mark>約20%</mark>の成長を達成。前期に引き続き公共案件によるところが大きく、来期以降の成長も目指し、民間案件の拡充に向け、営業体制を強化



■売上構成比の推移

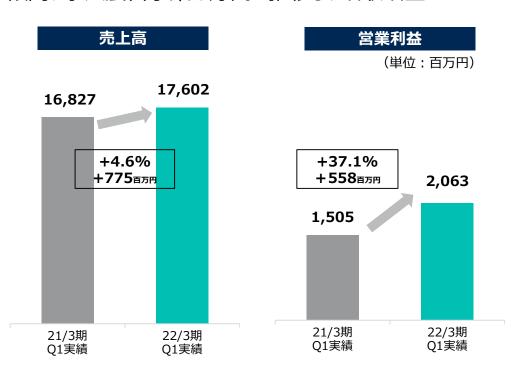
Staffing SBU全体の売上高が伸長している中で、公共案件の寄与もあり、収益性の高いBPO領域の売上構成比率は上昇



SBU別決算概要 -Career SBU-



今後の事業拡大を見据えた一部業種における採用意欲の高まりに伴い、未経験者及び営業職種案件も回復傾向。求人広告事業は好調に推移し、増収増益



	21/3期 Q1	22/3期 Q1	前年同期比
売上高	16,827	17,602	4.6%
営業利益 (営業利益率)	1,505 (8.9%)	2,063 (11.7%)	37.1% (2.8pt)
EBITDA	2,316	3,002	29.6%

■四半期業績コメント

好調な求人広告事業が人材紹介事業をカバーし、前年同期比増収増益

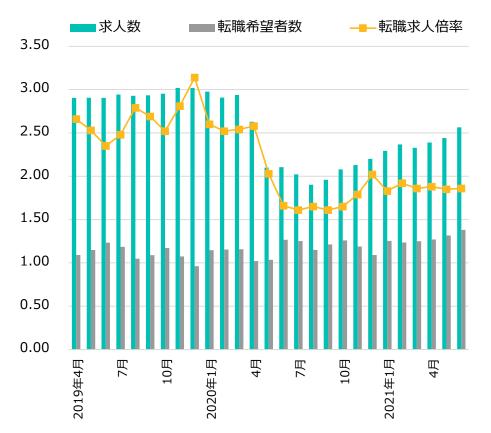
- 人材紹介事業は回復基調にあるものの、COVID-19 影響本格化前との比較になるため前年同期比10%弱の 減収
- ・ 一方、人材紹介事業の内定決定者は前年同期比約1.3 倍と増加
- ・ 求人広告事業は需要の回復を受けて好調(前年同期比 40%弱の増収)
- 需要の高まりに対応するために、マーケティング費用を増額
- リモートワークの推進に伴い、拠点削減やフロア面積縮小に 伴うファシリティ費用を削減

SBU別決算概要 - Career SBU: 足元の回復状況-



■求人数・転職希望者数・転職求人倍率推移

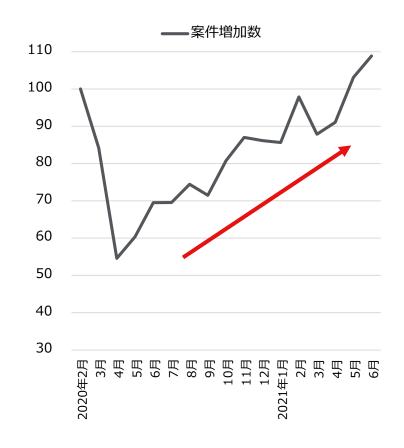
- 2021年6月の求人数は、前年同月比では前月に引き続き大幅に 増加し、COVID-19前の2019年同月比で88.3%まで回復
- 同水準への回復に約3年を要したリーマンショック時よりも、回復は早い状況



出所: doda「転職求人倍率レポート」 ※dodaエージェントサービスに登録された求人、登録者を算出対象に算出

■法人需要動向(案件増加数推移)

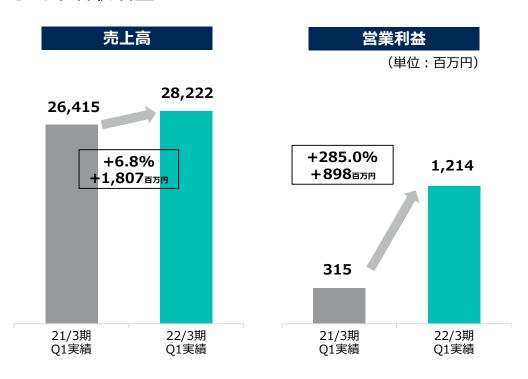
- 2020年2月時点を100とした推移
- COVID-19感染拡大が始まった2020年4月頃 に大きく落ち込むも、その後堅調に回復



SBU別決算概要 -Professional Outsourcing SBU-



IT領域が成長を継続していることに加え、エンジニアリング領域においても、製造業の開発等の需要が回復したことにより増収増益



	21/3期 Q1	22/3期 Q1	前年同期比
売上高	26,415	28,222	6.8%
営業利益 (営業利益率)	315 (1.2%)	1,214 (4.3%)	285.0% (3.1pt)
EBITDA	683	1,589	132.4%

■四半期業績コメント

IT(売上構成比率 約40%)

- 引き続き需要は堅調で約10%増収し、大幅増益
- 稼働率:95%弱を維持
- エンジニア数:約4,600名(前年同期比+9.7%)

エンジニアリング(同約25%)

- 市場の戻りを受け約10%増収し、黒字転換
- 稼働率:90%強まで回復
- エンジニア数:約3,200名(前年同期比+0.6%)

IT/エンジニアリング派遣(同 約35%)

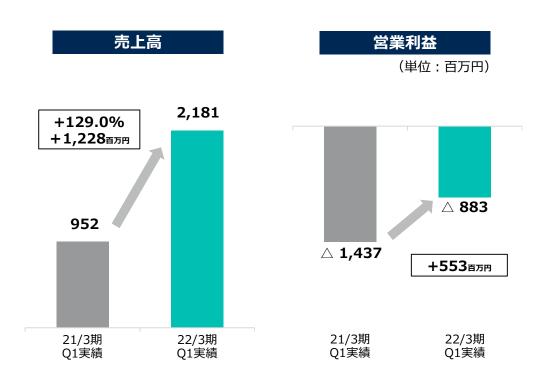
- IT領域が堅調に推移し約2%増収し、増益
- 有給取得減少による稼働時間の増加により増収
- 稼働技術者数*:約5,700名(前年同期比△2.1%)

^{*}稼働技術者数は登録型エンジニアを含む

SBU別決算概要 -Solution SBU-



転職アプリ事業「ミイダス」が成長を牽引し、大幅増収。増収の寄与により、赤字幅も縮小



	21/3期 Q1	22/3期 Q1	前年同期比
売上高	952	952 2,181	
営業利益 (営業利益率)	△1,437 (△150.8%)	△883 (△40.5%)	- % (110.3pt)
EBITDA	△1,204	△527	-%

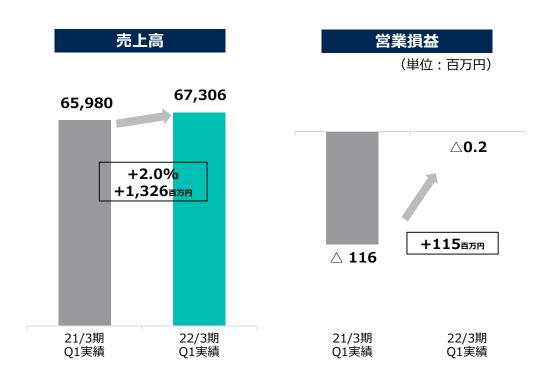
■四半期業績コメント

- 企業の採用に対する需要が回復基調にあることを受け、 転職アプリ事業「ミイダス」が好調に推移
- 緊急事態宣言の影響を大きく受けていた前年同期と 比較し、クラウドPOS事業「POS+」も成長基調
- 事業規模拡大のKPIは引き続き、増加傾向で推移 L転職アプリ事業「ミイダス」においては、累計アカウン ト企業数が前年同期比で約2倍と引き続き大きく 増加
 - LクラウドPOS事業「POS+」は、飲食店の景況感の 悪化を受けながらも、新たに導入頂いた店舗の数 が前年同期比で約1.6倍と増加

SBU別決算概要 -Asia Pacific SBU①-



為替影響により、売上高は増収で着地(現地通貨ベースでは減収)。利益面は、効率的な事業運営体制の 構築により、赤字幅が縮小



■四半期業績コメント (現地:2021年1月~3月)

PERSOLKELLY

豪州事業のProgrammedへ移管(20年4月)により前年 同期比△20%の減収となる一方で、営業利益は黒字転換

【現地通貨ベースでのコメント】

- シンガポールの派遣事業は成長を維持。また、インド等を除き、主要な地域でCOVID-19前の水準近くまで売上が回復
- 中国(人材紹介主力)の力強い回復と、全地域で効率 的な事業運営を継続し、営業利益は黒字で着地

Programmed

豪ドル高により、前年同期比+12%の増収、黒字計上を維持

【現地通貨ベースでのコメント】

- 効率的な事業運営により黒字を維持
- Staffing事業:オフィス系職種領域の伸長により、10%超の増収
- Maintenance事業: COVID-19影響により20%弱減収しているものの、21/3期Q3(7-9月)を底に回復基調

SBU別決算概要 -Asia Pacific SBU2-



Asia Pacific SBUにおける、PERSOLKELLYとProgrammedの内訳を今回より開示

	21/3期 Q1	22/3期 Q1	前年同期比
売上高	65,980	67,306	2.0%
PERSOLKELLY	21,129	16,901	△20.0%
Programmed	44,851	50,404	12.4%
営業利益 (営業利益率)	△116 (△0.2%)	△0 (△0.0%)	-% (0.2pt)
PERSOLKELLY	△259	26	-%
Programmed	162	110	△32.4%
EBITDA	1,390	1,675	20.5%
PERSOLKELLY	△75	195	-%
Programmed	1,485	1,615	8.7%

^{*}当SBUは、「PERSOLKELLY」「Programmed」の他に、事業を管掌する本部機能等で構成されております。上記内訳において、当該本部機能等の 実績は省略しており、合計は一致しません

SBU別決算概要 -その他・調整-



その他(ホールディングス直轄会社)

■四半期業績コメント

- 売上高は、障害者雇用事業を中心に引き続きグループ内取引が増加したことと、研修事業が回復基調にあることから前年同期比で増収
- 利益面は、増収効果及び障害者雇用事業の業務 効率化により赤字幅縮小

	21/3期 Q1	22/3期 Q1	前年同期比
売上高	2,364	3,314	40.2%
営業利益 (営業利益率)	△455 (△19.3%)	△55 (△1.7%)	- % (17.6pt)

 \wedge 380

EBITDA

調整(コーポレートおよび連結調整)

■四半期業績コメント

業務効率化による販管費抑制と、中計関連投 資の見直しや遅れにより、前年同期同様黒字 着地

$/$ \times $/$ \times		포도띠
(里1)/	-	$H \cap H$

-%

54

	21/3期 Q1	22/3期 Q1	前年同期比
売上高	△4,995	△6,041	-%
営業利益 (営業利益率)	382 (-%)	371 (-%)	△2.9% (−pt)
EBITDA	669	657	△1.9%

2022年3月期 業績及び配当予想

2022年3月期 上期業績予想



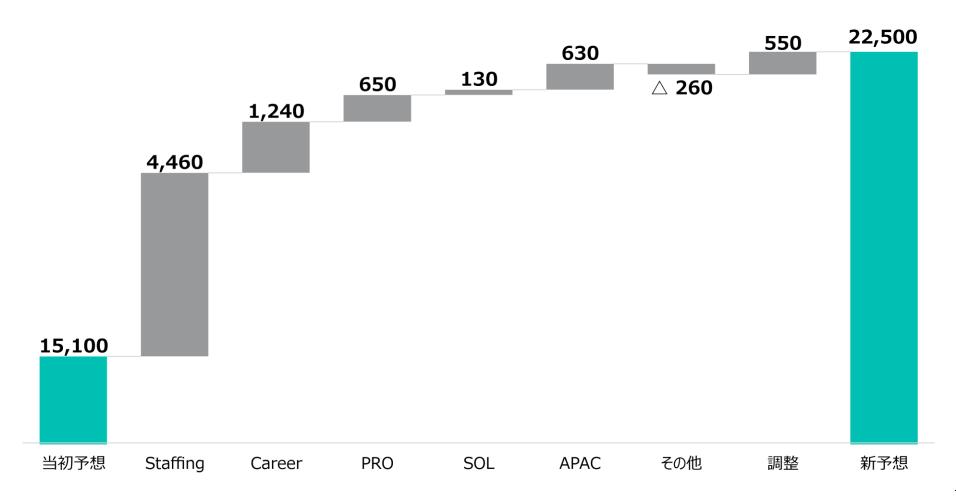
- 当第1四半期において全てのSBUの業績が計画を上回って着地したこと、中でも主力のStaffing SBUにおいて大きく予想を上回って推移していることから、上期業績予想を上方修正
- 通期業績予想については、今回未定に修正し、COVID-19の影響等を見極め、第2四半期決算発表時に 開示予定

	22/3期				21/3期		
	Q1実績	Q2予想	上期予想	当初 上期予想	Q1実績	Q2実績	上期実績
連結売上高	250,432	254,767	505,200	481,500	238,222	227,533	465,755
営業利益	13,137	9,362	22,500	15,100	9,115	4,760	13,875
EBITDA	17,821	14,038	31,860	24,160	13,389	8,962	22,351
四半期純利益*	8,487	5,512	14,000	7,900	4,670	2,974	7,644
調整後EPS(円)	47.11	32.01	79.12	50.59	30.70	21.58	52.28

2022年3月期 上期営業利益予想上方修正の要因



- 当初予想151億円としていた上期営業利益を、225億円に上方修正
- 公共関連案件受注が好調なStaffing SBUが最も上方修正の金額が大きいものの、すべてのSBUにおいて上方修正となった



2022年3月期 上期業績予想 売上高



		22/3期				21/3期		
	Q1実績	Q2予想	上期予想	上期 当初予想	Q1実績	Q2実績	上期実績	
連結	250,432	254,767	505,200	481,500	238,222	227,533	465,755	
Staffing	137,846	138,653	276,500	259,800	130,678	129,605	260,283	
Career	17,602	17,397	35,000	33,100	16,827	12,887	29,715	
Professional Outsourcing	28,222	29,077	57,300	57,300	26,415	27,281	53,696	
Solution	2,181	2,318	4,500	4,400	952	1,237	2,190	
Asia Pacific	67,306	73,593	140,900	132,000	65,980	58,684	124,664	
その他	3,314	2,885	6,200	6,400	2,364	2,656	5,020	
調整	△6,041	△9,158	△15,200	△ 11,500	△4,995	△4,819	△9,815	

2022年3月期 上期業績予想 営業利益



		22/	3期		21/3期	(丰位:日/川川	
	Q1実績	Q2予想	上期予想	上期 当初予想	Q1実績	Q2実績	上期実績
連結	13,137	9,362	22,500	15,100	9,115	4,760	13,875
Staffing	10,428	9,381	19,810	15,350	8,921	7,387	16,309
Career	2,063	606	2,670	1,430	1,505	△1,367	138
Professional Outsourcing	1,214	955	2,170	1,520	315	674	989
Solution	△883	△976	△1,860	△ 1,990	△1,437	△1,260	△2,697
Asia Pacific	△0	450	450	△ 180	△116	△561	△677
その他	△55	△414	△470	△ 210	△455	△405	△860
調整	371	△ 641	△270	△ 820	382	292	674

2022年3月期 上期業績予想 EBITDA

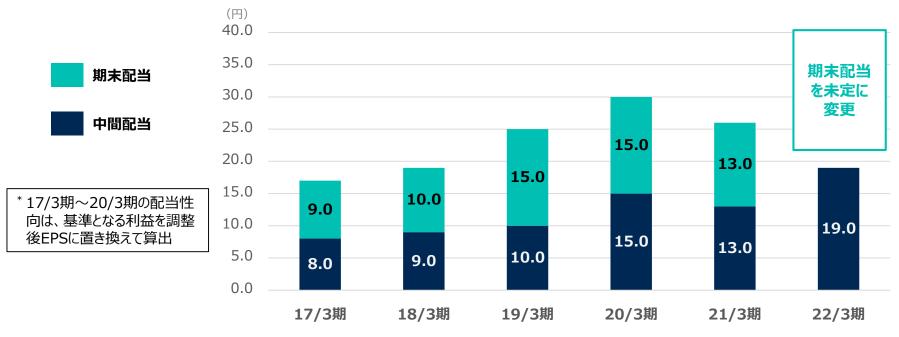


		22/	3期		21/3期		
	Q1実績	Q2予想	上期予想	上期 当初予想	Q1実績	Q2実績	上期実績
連結	17,821	14,038	31,860	24,160	13,389	8,962	22,351
Staffing	11,370	10,319	21,690	17,250	9,914	8,283	18,197
Career	3,002	1,547	4,550	3,170	2,316	△526	1,789
Professional Outsourcing	1,589	1,330	2,920	2,260	683	1,049	1,733
Solution	△527	△ 622	△1,150	△ 1,270	△1,204	△1,018	△2,223
Asia Pacific	1,675	2,124	3,800	3,000	1,390	947	2,338
その他	54	△304	△250	0	△380	△329	△710
調整	657	△357	300	△ 250	669	556	1,226

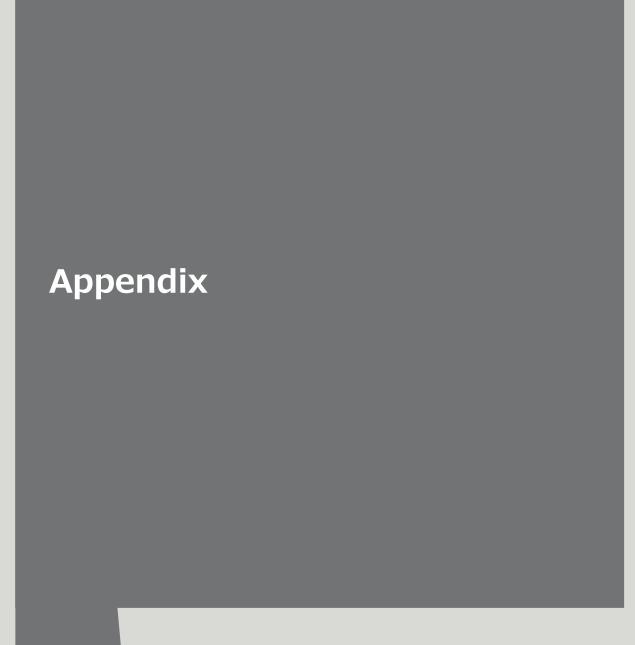
配当予想の修正について



- 上期業績予想の上方修正により調整後EPSは79.12円を予想
- 当社の配当方針(調整後EPSの25%配当)に従い、中間配当を当初計画14円から19円に変更
- なお、通期業績予想を未定に変更したことに伴い、現段階での期末配当を未定に変更
- 第2四半期決算発表時に通期業績予想を発表する予定であり、併せて期末配当予想も開示予定



	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期上期 (予想)
調整後EPS(円)	114.27	115.70	150.26	148.44	103.12	79.12
調整後EPSによる 配当性向(%)*	14.9	16.4	16.6	20.2	25.2	約25
配当総額(百万円)	3,985	4,443	5,849	6,967	6,022	約4,400



四半期業績推移

連結



		20/3期			21/	3期		22/3期
	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高	243,738	242,204	249,411	238,222	227,533	238,083	246,883	250,432
YoY(%)	7.7%	4.0%	3.7%	1.3%	△6.6%	△1.7%	△1.0%	5.1%
営業利益	10,058	8,287	10,681	9,115	4,760	8,432	4,131	13,137
OPM(%)	4.1%	3.4%	4.3%	3.8%	2.1%	3.5%	1.7%	5.2%
EBITDA	14,532	12,410	14,997	13,389	8,962	12,767	8,791	17,821
EBITDA Margin(%)	6.0%	5.1%	6.0%	5.6%	3.9%	5.4%	3.6%	7.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△10,643	4,522	8,266	4,670	2,974	5,173	3,016	8,487







			20/3期			21/	3期		22/3期
		Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高		126,130	130,986	130,871	130,678	129,605	134,086	135,870	137,846
	<i>YoY(%)</i>	10.0%	8.6%	7.2%	6.9%	2.8%	2.4%	3.8%	5.5%
営業利益		5,333	6,806	5,905	8,921	7,387	8,361	4,452	10,428
	OPM(%)	4.2%	5.2%	4.5%	6.8%	5.7%	6.2%	3.3%	7.6%
EBITDA		6,298	7,759	6,885	9,914	8,283	9,265	5,387	11,370
EBITDA Ma	argin(%)	5.0%	5.9%	5.3%	7.6%	6.4%	6.9%	4.0%	8.2%
稼働日数(E	3)	59	61	58	61	58	61	60	61





PERSOL

		20/3期			21/3	3期		22/3期
	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高	22,259	18,114	19,526	16,827	12,887	13,595	16,258	17,602
YoY(%)	9.6%	△14.6%	△17.2%	△28.5%	△42.1%	△24.9%	∆16.7%	4.6%
営業利益	4,393	1,271	2,900	1,505	△1,367	△466	660	2,063
OPM(%)	19.7%	7.0%	14.9%	8.9%	△10.6%	△3.4%	4.1%	11.7%
EBITDA	5,146	2,047	3,697	2,316	△526	395	1,538	3,002
EBITDA Margin(%)	23.1%	11.3%	18.9%	13.8%	<i>△4.1</i> %	2.9%	9.5%	17.1%







Professional Outsourcing SBU

		20/3期			21/3	3期		22/3期
	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高	26,126	26,850	28,842	26,415	27,281	28,680	30,718	28,222
<i>YoY(%)</i>	9.7%	7.2%	10.1%	10.0%	4.4%	6.8%	6.5%	6.8%
営業利益	1,449	1,519	3,070	315	674	1,481	1,556	1,214
OPM(%)	5.5%	5.7%	10.6%	1.2%	2.5%	5.2%	5.1%	4.3%
EBITDA	1,866	1,982	3,216	683	1,049	1,861	1,958	1,589
EBITDA Margin(%)	7.1%	7.4%	11.2%	2.6%	3.8%	6.5%	6.4%	5.6%

Solution SBU



	20/3期				21/3	3期		22/3期
	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高	1,837	1,856	1,967	952	1,237	1,593	1,918	2,181
YoY(%)	392.9%	281.2%	310.8%	△ <i>29.5</i> %	△32.6%	△14.2%	<i>△2.5</i> %	129.0%
営業利益	△175	△376	△768	△1,437	△1,260	△1,095	△1,016	△883
OPM(%)	△9.6%	△20.3%	△39.0%	△150.8%	△101.8%	△68.8%	△53.0%	<i>∆40.5</i> %
EBITDA	△111	△302	△340	△1,204	△1,018	△781	△663	△527
EBITDA Margin(%)	△6.1%	△16.3%	△17.3%	△126.4%	△82.3%	△49.0%	△34.6%	△24.2%

APAC



(単位:百万円)

		20/3期			21/3	3期		22/3期
	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高	69,584	66,240	70,403	65,980	58,684	62,124	64,657	67,306
<i>YoY(%)</i>	△0.4%	<i>△2.</i> 9%	△0.5%	△1.5%	△ <i>15.7</i> %	△6.2%	△8.2%	2.0%
営業利益	△126	△575	451	△116	△ 561	△303	△539	△0
OPM(%)	△0.2%	△0.9%	0.6%	△0.2%	△1.0%	△0.5%	△0.8%	△0.0%
EBITDA	1,868	960	2,060	1,390	947	1,217	1,128	1,675
EBITDA Margin(%)	2.7%	1.4%	2.9%	2.1%	1.6%	2.0%	1.7%	2.5%
豪GDP成長(%)	1.4%	1.7%	2.2%	1.4%	△7.0%	△3.8%	△1.1%	1.1%
為替(円/USD)	110.1	109.1	109.0	108.9	108.2	107.5	106.8	106.1
為替(円/AUD)	77.7	76.3	75.8	71.6	71.1	72.8	73.7	81.9

Asia Pacific (APAC) SBU

その他



		20/3期			21/	3期		22/3期
	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高	2,585	2,989	2,803	2,364	2,656	3,428	3,015	3,314
YoY(%)	115.5%	86.8%	83.1%	36.5%	2.7%	14.7%	7.5%	40.2%
営業利益	△202	54	△275	△455	△405	263	△558	△55
OPM(%)	<i>△7.8</i> %	1.8%	△9.8%	△19.3%	△15.3%	7.7%	△18.5%	△1.7%
EBITDA	△131	148	△197	△380	△329	350	△462	54
EBITDA Margin(%)	△5.1%	5.0%	△7.0%	△16.1%	△12.4%	10.2%	△15.3%	1.7%

調整額(コーポレートおよび連結調整)



		20/3期			21/3	3期		22/3期
	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高	△4,785	△4,833	△5,003	△4,995	△4,819	△5,425	△5,555	△6,041
YoY(%)	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益	△612	△413	△602	382	292	191	△423	371
OPM(%)	-	-	-	-	-	-	-	-
EBITDA	△404	△184	△325	669	556	457	△96	657
EBITDA Margin(%)	-	-	-	-	-	-	-	-

調整後EPSについて



• 2021年3月期より、配当性向重視の配当方針へ転換。配当性向は、調整後EPSの25%とする

土

• 調整後EPSは、主にのれんの償却額や特別損益等の影響を除外して算出

調整後EPS

■ 調整後 ■ 当期純利益

期中平均発行済株式数 - 期中平均自己株式数

調整後 当期純利益

親会社株主に帰属する当期純利益

調整項目(非支配株主 帰属分を除く)

調整項目の一部にかかる 税金相当額

(単位:百万円)

	21/3期	22/3期 Q1
親会社に帰属する 当期純利益	15,834	8,487
調整項目	8,582	2,486
調整項目の一部にかかる税金相当額	△627	△132
調整後当期純利益	23,789	10,841
株式数(株)*	230,706,879	230,119,423
調整後EPS(円)	103.12	47.11

調整項目の内容

- ・企業結合により生じたのれん 以外の無形固定資産の償却額
- のれんの償却額
- 特別損益

^{*} 株式数=期中平均発行済株式数-期中平均自己株式数

のれん残高



SBU	22/3期 Q1末時点残高
Staffing SBU	8,882
Career SBU	18,417
Professional Outsourcing SBU	8,315
Solution SBU	220
Asia Pacific SBU	29,243
PERSOLKELLY	1,896
Programmed Staffing	2,505
Programmed Maintenance	24,797
その他	1,874
合計	66,954

当資料取り扱い上の注意



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が2021年8月10日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

本資料に含まれる数値、指標は、当社グループの経営成績および財政状態に関して、適切な理解を促進する事を目的として開示しており、すべての数値、指標が 監査法人による監査またはレビューの対象ではない点にご留意ください。